

障害者が作る素敵な商品の数々

得意と強みを生かして社会とつながる



本市では2021年6月から障害者施設で作られた商品をオンラインストア「サデコ MONO がたり」で販売しています。

人気商品の「ばらたま」は、

多肉植物をカラフルな毛糸でくるんだインテリア小物。

愛らしい見た目で人気があります。

この「ばらたま」を製作しているのが見沼区にある「ばらだいすかふえ」。

障害のある利用者や、その支援者たちが、

障害の有無に関わらずいきいきと活動しています。

ばらだいすかふえを運営する（一社）あるかであ代表理事の

鈴木美佐子さんに、お話を聞きました。

PROFILE

鈴木美佐子さん（58）

見沼区在住。（一社）あるかであ代表理事。2015年にあるかであ設立。障害がある方の生活を支援するサービスを手掛ける。

働ける喜びを共有したい

—どんな事業を手掛けているのですか。

障害がある方の生活を支援するサービスを提供しています。生きる喜び、働く喜び、社会とつながる喜びを皆で共有していきたいなと日々思っています。

私があるかであを設立したのは、50歳のときでした。当時、喉や腰などを手術して、話せない、歩けないという経験をしたんです。障害者が周囲に望むであろうことを身をもって感じて、もっとその力にならないだろうかと考え、事業を始めました。

目指すのは品質の高さ

—ばらだいすかふえで作る人気商品「ばらたま」のことを教えてください。

ばらたまは、植木鉢を使わず

に多肉植物の根を水苔ミズゴケで包んで、外側をカラフルな毛糸で巻いたものです。名前は、ばらだいすかふえの「ばら」とパラリンピックの「パラ」、さいたまの「たま」、そして苔玉の「たま」にちなんでいます。水やりは丸ごと水につけるだけで、手軽に生活の中に取り入れられます。

多肉植物は、ポロっと葉が落ちるんですけど、その葉を捨てて植え直すと芽吹いてくれるんです。長く育てることができ、たくさん増えて、見た目がかわいらしい。これを何かにできないかなと思ったのが、製作のきっかけです。水苔をまとめるのに使う糸を、キラキラした糸に変えたり、その外側にカラフルな毛糸を使ったりと工夫して、今の形になりました。

ばらだいすかふえで作った商品は、もともと市内で開かれるイベントなどで販売してきました。ですが2020年以



降、コロナ禍でイベントの中止が相次ぎ、売り上げが下がってしまっただけです。それだけに、ネットで販売できる「サデコ MONO がたり」に魅力を感じ、2021年6月のオープン時から出品しています。

購入したお客さんからは「かわいくてほっとする」「癒やされる」といった声が届いています。購入後、「こんなに元気に育っています」と写真や絵はがきで報告してくれるお客さんもあります。そういう声が届くと嬉しいですね。

ばらだいですかふえは「就労継続支援 B 型事業所」といって、利用者には就労訓練として軽作業をしてもらい、生産物に対する成果報酬を工賃として支払います。ばらたまの人気が出たことで、工賃にも還元することができました。利用者のモチベー

ションはすごく上がっていて、たくさん作って、たくさん売ろうねと話しています。

できれば、障害者が作ったから買おうというよりも、販売しているものを手に取ったら実は障害者が作ったものだったというくらい、クオリティの高い商品にしたいですね。

ばらたまを手元に届けるまでには、多肉植物を育てる作業から、水苔を糸で束ねたり、毛糸で台座を編んだり、手書きのお礼状を作ったりといったさまざまな工程があります。利用者それぞれで得意なことが違うので、強みを発揮できること、楽しいことを仕事としてできるよう、工夫しています。どんな作業をしたいか、本人に選んでもらうこともあるんですよ。

皆が楽しい職場に

サデコ MONO がたりを利用して、どんな変化がありましたか。

運営する埼玉デザイン協議会 (SADDECO) に指導してもらって、商品写真の撮り方がずいぶん良くなりました。撮影の

市テレビ広報番組でもサデコ MONO がたりを取り上げています!



動画はこちら (YouTube)



角度や光の当て方を変えることで、以前と見違える写真になっています。

また、出品している市内の事業所との交流も生まれました。商品は違えど、互いに切磋琢磨することで、商品の質や障害のある利用者の工賃の向上にもつながるのは、とても良いことですね。

これからも、利用者も支援者も楽しんで仕事ができる事業所を目指して活動していきます。

ハートフルグッズが勢ぞろい!

サデコ MONO がたりとは

「サデコ MONO がたり」は市内の障害者施設で作られた商品を販売するオンラインストアです。シェフやデザイナー、職人の指導を受けて製作した商品、また、素材にこだわった商品は、さいたま市らしいギフトとしても人気です。

他にも面白い商品がたくさん!



公式ホームページ

「市報さいたま」掲載記念

おためしセット (40個限定)

販売期間…2月17日 (金) まで
発送時期…3月上旬以降



詳しくは、障害者総合支援センターへ。
☎ 859・7255 ㊚ 852・3272



おためしセット購入者にヌウ巾着を1点プレゼント!

※画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合があります。

